



**BELL DIVERSITY
NETWORK**

News Release

BELLSYSTEM24

2011年2月25日

各 位

株式会社ベルシステム24

<http://www.bell24.co.jp/>

代表執行役社長 矢原 史朗

ベルシステム24、ダイバーシティの推進を本格化 ～経営戦略の一環として、定着・浸透のための各種施策を開始～

株式会社ベルシステム24(代表執行役社長:矢原 史朗、本社:東京都渋谷区)は、多様な価値観を互いに活かし合う企業文化の定着と浸透に向けた複数の施策を経営戦略の一環として2011年3月よりスタートします。

「ベル・ダイバーシティ・ネットワーク」と称する、敢えて専門組織を設けない緩やかな社内・グループ内ネットワークを構築し、【①示す】【②位置付ける】【③発信する】【④共有する】【⑤アピールする】【⑥つなぐ】【⑦学ぶ】【⑧育てる】【⑨讃える】の9つのキーワードに基づく各種施策を展開いたします。

1. ダイバーシティ推進の目的

ダイバーシティ推進本格化に先立ち、2010年12月より3ヶ月間の期間限定で「ダイバーシティ推進プロジェクト」を発足、本年3月からの具体的な取り組み内容を協議してきました。

多様化する市場ニーズや加速するグローバル化など、経営環境の急激な変化に対応し成果を上げて行くためには、多様な人材を積極的に採用・登用し、多様な価値観を互いに活かし合って新しい価値を創造する企業文化の育成が喫緊の経営課題であると判断し、本取り組みに至ったものであります。

女性リーダーの育成と登用もその一環であり、そのための施策も導入いたしますが、「ダイバーシティ元年」スタート時点において敢えてその領域に絞ることをせず、ダイバーシティの本来の趣旨を広く定着・浸透させることを最大の目的といたします。

2. 9つのキーワードに基づく各種施策

2011年3月より開始する各種取り組みを9つの領域に分類し、それぞれをキーワードで集約しました。当初の取り組み内容は以下の通りであり、今後の推進過程において柔軟に発展させることも視野に入れてまいります。

【①示す】

ダイバーシティの推進が弊社にとっての重要な経営課題であることを示すべく、経営トップおよび経営陣からの社内に向けたメッセージを継続的に発信していきます。

【②位置付ける】

2011年3月を機に、弊社のこれまでのミッション・ステートメントを新しく更新いたしますが、その中に明確にダイバーシティの趣旨を位置付けて、内外に向けて宣言します。

【③発信する】

本件取組みを、弊社のニュースリリースとして積極的に発信します。

【④共有する】

本件取組みを社内広報機能で随時共有し、全社員の問題意識の喚起を図ります。

【⑤アピールする】

ベル・ダイバーシティ・ネットワークのロゴを策定しました(本リリースのヘッダー参照)。全ての取組みを内外に発信する際に使用することにより、アピールの基点といたします。

【⑥つなぐ】

社内SNS機能等を活用し、ダイバーシティに関する様々な意見を双方向でつなぎます。男女問わずキャリア開発上の悩みや工夫、働く女性の相互相談などの場を提供します。

【⑦学ぶ】

広く活躍する女性リーダーや、ユニークなキャリアを自ら開発してきた方を招聘し、社内向けに講演会やラウンドテーブルを開催、対外的な目線から学ぶ機会を提供します。

【⑧育てる】

J-Win(Japan Women's Innovative Network:ダイバーシティ・マネジメントを支援するNPO 法人)に加入し、活動を通じて弊社の女性リーダーを育てます。また合わせて、社内メンター制度を設置し、リーダー育成の側面支援を行います。

【⑨讃える】

人事評価の中にダイバーシティ推進に関する項目を加え、企業価値向上に貢献した社員を積極的に讃えます。

■専務執行役 浜口聡子のコメント

「ダイバーシティ・マネジメントは、弊社にとって単なる謳い文句ではなく、これから先ますます多様化・複雑化する事業環境に対して柔軟に対応できる組織・人材を育成し企業価値を高めていくために必要不可欠な、まさに経営戦略そのものであると考えており、全社を挙げて取り組んでまいります。」

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベルシステム24 コミュニケーション室

TEL: 03-6893-9827(直通) / E-mail: pr@bell24.co.jp